

2017年度 京都学園大学 大学院
入学試験要項

経済学研究科

経営学研究科

法学研究科



京都学園大学大学院アドミッション・ポリシー(入学者の受け入れの方針)

各研究分野の高度な学識と先端的な知識や技能の修得を通じて社会に貢献しようとする意欲の高い人を求める。

経済学研究科アドミッション・ポリシー(入学者受け入れの方針)

本研究科では、経済学部卒業者及びこれらと同等の学力を有する者で、かつ以下の条件を満たす者を受け入れる。

1. 高度な専門性を身につけて、社会の様々な分野で活躍する職業人を目指す者。
2. 経済学に立脚しつつ、経営学や法学等の学問領域横断的な問題に対する解答を見出したい者。

経営学研究科アドミッション・ポリシー(入学者受け入れの方針)

本研究科は、本研究科修士課程の履修に必要とされる基礎的な能力を有し、なおかつ次のような資質を備えた人物を求める。

1. 経営と会計に関する専門的な知識をバランスよくあわせもつ専門的職人の育成という本研究科の教育目的を理解している者。
2. すぐれた組織経営の原理の究明や、生きた経営の中でその課題を克服する実践的手法を修得する情熱をもっている者。
3. 現実への幅広い問題意識と旺盛な探求心をもち、起業や事業承継などを志すフロンティア精神をもっている者。

法学研究科アドミッション・ポリシー(入学者受け入れの方針)

本研究科修士課程の履修に必要とされる基礎的な能力を有し、かつ、以下の条件を満たす者を求める。

1. 社会現象を法的な観点から多角的に分析・探求し、実社会における法の運用の担い手としてのビジネス法学の専門家の養成を目指すという本研究科の教育目的を理解している者。
2. 企業や行政などのビジネス現場でどのような法的問題が生じているかを理解し、その実務的問題を解決するために法的実践能力を高めたいと考えている者。

2017年度 京都学園大学 大学院 入学試験

募集研究科及び募集定員

研究科	募集定員
経済学研究科	5名
経営学研究科	5名
法学研究科	5名
上記3研究科の募集定員には税理士養成コースを含む	

入試区分

研究科等	選考区分	A日程	B日程	掲載頁	主な出願要件(詳細は各ページ参照)
税理士養成コース 〔経済学研究科〕 〔経営学研究科〕 〔法学研究科〕	学内推薦選考	○	実施しない	3~4	学内推薦選考は京都学園大 学生のみ 社会人選考は入学時におい て、大学卒業後3年以上が経 過している者 留学生選考は留学生のみ
	一般試験選考	○	○	5~6	
	社会人選考	○	○	7~8	
	留学生選考	○	○	9~10	
経済学研究科	学内推薦選考	○	実施しない	11~12	学内推薦選考は京都学園大 学生のみ 社会人選考は入学時におい て、大学卒業後3年以上が経 過している者 留学生選考は留学生のみ
	一般試験選考	○	○	13~14	
	社会人選考	○	○	15~16	
	留学生選考	○	○	17~18	
経営学研究科	学内推薦選考	○	実施しない	19~20	学内推薦選考は京都学園大 学生のみ 社会人選考は入学時におい て、大学卒業後3年以上が経 過している者 留学生選考は留学生のみ
	一般試験選考	○	○	21~22	
	社会人選考	○	○	23~24	
	留学生選考	○	○	25~26	
法学研究科	学内推薦選考	○	実施しない	27~28	学内推薦選考は京都学園大 学生のみ 社会人選考は入学時におい て、大学卒業後3年以上が経 過している者 留学生選考は留学生のみ
	一般試験選考	○	○	29~30	
	社会人選考	○	○	31~32	
	留学生選考	○	実施しない	33~34	

入試日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日 程	2016/9/20(火)~10/1(土)《消印有効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00~17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30~16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)
B 日 程	2017/1/18(水)~1/28(土)《消印有効》 本学持参の場合の受付 1/30(月) 京都亀岡キャンパス 9:00~17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30~16:30 まで持参可	2017/2/5(日)	2017/2/15(水)	2017/2/24(金)	2017/3/24(金)

入学検定料

35,000円(銀行振込)

税理士養成コース〔経済・経営・法学研究科〕(学内推薦選考)

1. 出願資格

京都学園大学を2016年9月卒業の者または2017年3月卒業見込みの者であり、成績優秀で研究意欲と能力を有するとして、学部指導教員(演習担当者等)の推薦を得ている者で、かつ本大学院研究科を専願する者。

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日 程	2016/9/20(火)～10/1(土)《消印有効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)

3. 選考方法

面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 面接試験は、研究計画を中心に行う。
- ② 書類審査は、出願書類について行う。

4. 試験科目等

時間	試験
13:30～	面接

5. 試験場

本学(京都亀岡キャンパス)

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 所属研究科について第3志望まで出願可
- ② 卒業見込証明書
- ③ 成績証明書(本学発行のもので厳封したもの)
- ④ 研究計画書(1,500字程度) (注1)
- ⑤ 学部指導教員(演習担当者等)の推薦書(厳封したもの)

留学生については次の書類も併せて提出すること。

- ⑥ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
- ⑦ パスポートの写真の貼ってあるページのコピー
- ⑧ (日本国内在住者) 在留カードのコピー

注) 裏面に住居地変更の記載がある場合は、裏面のコピーも必要

- ⑨ (日本国内在住者) 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書

注) 3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの

- ⑩ 授業料減免申請書(本学所定の用紙)および経費支弁に関わる次の書類
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得している者：経費支弁者の年収証明書
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得していない者：経費支弁者の在職証明書および年収証明書
- ⑪ (日本国内在住者) 経費支弁者からの海外送金が確認できる受験者本人の通帳のコピー
 - ※ ⑩⑪の書類を基に可否の判定とは別に授業料減免の可否を審査する。
- ⑫ 学内推薦選考出願書類チェックシート
 - いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)
 - 提出された最終出身学校の各種証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

(注1) 【研究計画書について】

(1) 概ね以下のような内容を記載すること。(特に構成にはこだわらない)

- ① 研究テーマ 研究分野、具体的な研究テーマ
- ② 研究目的 研究の背景、問題の所在、この研究によって何を解明・主張するか など
- ③ 研究計画 研究の概要、研究すべき項目、研究の手法、期待される成果 など
- ④ 参考文献

(2) 研究計画書の様式

文頭に志望研究科(第3志望まで列記のこと)、氏名を明記し、下記の様式で作成すること。
本学所定の研究計画書の用紙を使用しない場合は次のことを守ること。

- ① パソコンで作成する場合
 - 縦長 A4 版の白色紙(感熱紙を除く)に黒で印字すること。
 - 書式は、横書き 1 行 40 字以内で、文字サイズ・間隔等は読みやすく設定すること。
- ② 手書きの場合
 - 市販の A4 版 400 字詰め横書き用原稿用紙に、黒のペンで記すこと。
- ③ いずれの場合も、必ずページ数を下段中央に付し、用紙左上をステープラでとめること。

税理士養成コース〔経済・経営・法学研究科〕（一般試験選考）

1. 出願資格

A 日程出願資格：下記(1)～(5)の要件のいずれかに該当する者。

B 日程出願資格：下記(1)～(6)の要件のいずれかに該当する者。

- (1) 大学を卒業した者及び2017年3月卒業見込みの者。
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2017年3月末までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における17年の課程を修了した者及び2017年3月末までに修了見込みの者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者。
- (5) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で満22歳以上の者。(注1)
- (6) 2017年3月末日において大学に3年以上在学し100単位以上修得見込み(注2)であり、かつ出願時における修得単位の80%以上が優(注3)である者。(飛び級)

(注1)出願資格(5)によって出願しようとする者については、事前に資格審査を行う。(P.35 参照)

(注2)「100単位」には、免許・資格科目等の卒業要件に含まれない単位は含まない。なお、最終修得単位数が、100単位未満であった場合は、入学資格を取り消す。本学研究科に合格し、出身大学の最終成績が確定した者は、速やかに成績証明書を入学センターに提出すること。

(注3)「80%以上が優」は、成績表記が、A・B・C等を使用し、優良可でない場合、素点で80点以上であることがわかる書類を添付すること。例：履修要項等のコピー（A100～80、B79～70、C69～60）

なお、編入学・留学・単位互換制度等、出身大学以外での取得科目がある場合は、取得した教育機関の成績証明書を添付すること。

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日 程	2016/9/20(火)～10/1(土)《併用効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)
B 日 程	2017/1/18(水)～1/28(土)《併用効》 本学持参の場合の受付 1/30(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2017/2/5(日)	2017/2/15(水)	2017/2/24(金)	2017/3/24(金)

3. 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、出願時に選択する2科目で行う。
- ② 面接試験は、研究計画を中心に行う。
- ③ 書類審査は、出願書類について行う。

4. 試験科目等

時間	試験	
10:00 ~ 12:00	筆記試験	次の専門科目から2科目、または次の専門科目1科目及び外国語1科目の合計2科目について行う。(出願時に選択) 【専門科目】 「経済理論」「経済政策」「財政学」「金融論」「経営学」「会計学」 「憲法」「民法」「税法」「会社法」「行政法」 ※法律科目(「憲法」「民法」「税法」「会社法」「行政法」)については六法(判例・注解・解説等のないもの)の持込可 【外国語科目】 「英語(経済学)」「英語(法律学)」 ※外国語科目については英和辞典の持ち込み可。ただし、電子辞書は不可。
13:30~	面接	

5. 試験場

本学(京都亀岡キャンパス)

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 所属研究科について第3志望まで出願可
- ② 卒業証明書または卒業見込証明書(出願資格(6)の飛び級の場合は在学証明書)
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
出願資格(6)の要件で出願する編入学生は、在学中の大学の成績証明書が必要。
- ④ 研究計画書(800字程度) (注1)
留学生については次の書類も併せて提出すること。
- ⑤ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
- ⑥ パスポートの写真の貼ってあるページのコピー
- ⑦ (日本国内在住者) 在留カードのコピー
注) 裏面に住居地変更の記載がある場合は、裏面のコピーも必要
- ⑧ (日本国内在住者) 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書
注) 3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの
- ⑨ 授業料減免申請書(本学所定の用紙)および経費支弁に関わる次の書類
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得している者：経費支弁者の年収証明書
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得していない者：経費支弁者の在職証明書および年収証明書
- ⑩ (日本国内在住者) 経費支弁者からの海外送金が確認できる受験者本人の通帳のコピー
※ ⑨⑩の書類を基に可否の判定とは別に授業料減免の可否を審査する。
- ⑪ 一般試験選考出願書類チェックシート
 - いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)
 - 提出された最終出身学校の各種証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

(注1)【研究計画書について】

4ページの税理士養成コース(学内推薦選考)(注1)【研究計画書について】で確認してください

税理士養成コース〔経済・経営・法学研究科〕(社会人選考)

1. 出願資格

2014年3月以前に大学を卒業した者

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日程	2016/9/20(火)～10/1(土)《押印有効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)
B 日程	2017/1/18(水)～1/28(土)《押印有効》 本学持参の場合の受付 1/30(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2017/2/5(日)	2017/2/15(水)	2017/2/24(金)	2017/3/24(金)

3. 選考方法

面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 面接試験は、研究計画を中心に行う。
- ② 書類審査は、出願書類について行う。

4. 試験科目等

時間	試験
13:30～	面接

5. 試験場

本学（京都亀岡キャンパス）

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 所属研究科について第3志望まで出願可
- ② 卒業証明書
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
- ④ 履歴書
- ⑤ 研究計画書(1,500字程度) (注1)

研究計画の内容及び実務経験と研究計画との関連を具体的に記載すること。

(注1) 【研究計画書について】

(1) 概ね以下のような内容を記載すること。(特に構成にはこだわらない)

- ① 研究テーマ 研究分野、具体的な研究テーマ
- ② 研究目的 研究の背景、問題の所在、この研究によって何を解明・主張するか など
- ③ 研究計画 研究の概要、研究すべき項目、研究の手法、期待される成果 など
- ④ 参考文献

(2) 研究計画書の様式

文頭に志望研究科(第3志望まで列記のこと)、氏名を明記し、下記の様式で作成すること。

本学所定の研究計画書の用紙を使用しない場合は次のことを守ること。

① パソコンで作成する場合

縦長 A4 版の白色紙(感熱紙を除く)に黒で印字すること。

書式は、横書き 1 行 40 字以内で、文字サイズ・間隔等は読みやすく設定すること。

② 手書きの場合

市販の A4 版 400 字詰め横書き用原稿用紙に、黒のペンで記すこと。

③ いずれの場合も、必ずページ数を下段中央に付し、用紙左上をステープラでとめること。

税理士養成コース〔経済・経営・法学研究科〕(留学生選考)

1. 出願資格

日本以外の国籍を有し、下記(1)～(3)の要件のいずれかに該当し、かつ(4)(5)に該当する者。

- (1) 日本において、外国人留学生として大学を卒業した者及び2017年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 外国において、学校教育における17年の課程を修了した者及び2017年3月末までに修了見込みの者。
- (3) 前項と同等以上の学力を有すると本大学院が認定した者で満22歳以上の者。
- (4) 大学院の講義が理解できる程度の日本語能力を有すること。

(日本語能力試験1級(N1)、または日本留学試験の日本語科目(記述を除く)を280点以上取得している者。両試験を受けていない場合は、日本語講師、日本政府在外公館員等による日本語能力認定書を取得できる者。)

- (5) 入学後、原則として「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を取得できる者。

出願資格(3)によって出願しようとする者については、事前に資格審査を行う。(P.35 参照)

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日 程	2016/9/20(火)～10/1(土)《押印有効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)
B 日 程	2017/1/18(水)～1/28(土)《押印有効》 本学持参の場合の受付 1/30(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2017/2/5(日)	2017/2/15(水)	2017/2/24(金)	2017/3/24(金)

3. 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、出願時に選択する2科目で行う。
- ② 面接試験は、研究計画を中心に行う。
- ③ 書類審査は、出願書類について行う。

4. 試験科目等

時間	試験	
10:00 ～12:00	筆記試験	次の専門科目から2科目、または次の専門科目1科目及び外国語1科目の合計2科目について行う。(出願時に選択) 【専門科目】「経済理論」「経済政策」「財政学」「金融論」「経営学」「会計学」 「憲法」「民法」「税法」「会社法」「行政法」 ※法律科目(「憲法」「民法」「税法」「会社法」「行政法」)については六法(判例・注解・解説等のないもの)の持込可 【外国語科目】「英語(経済学)」「英語(法律学)」 ※外国語科目については英和辞典の持ち込み可。ただし、電子辞書は不可。
13:30～	面接	

5. 試験場

本学（京都亀岡キャンパス）

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 所属研究科について第3志望まで出願可
- ② 卒業証明書または卒業見込証明書
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
- ④ 研究計画書(日本語 800 字程度) (注1)
- ⑤ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
- ⑥ パスポートの写真の貼ってあるページのコピー
- ⑦ (日本国内在住者) 在留カードのコピー
注) 裏面に住居地変更の記載がある場合は、裏面のコピーも必要
- ⑧ (日本国内在住者) 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書
注) 3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの
- ⑨ (財)日本国際教育支援協会(日本国外では国際交流基金)が実施する日本語能力試験 1 級(N1)、または日本留学試験の日本語科目(記述を除く) 280 点以上の成績通知書原本(オリジナル)。(両試験を受けていない場合は、日本語講師、日本政府在外公館員等による日本語能力認定書を提出すること)
- ⑩ 授業料減免申請書(本学所定の用紙)および経費支弁に関わる次の書類
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得している者：経費支弁者の年収証明書
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得していない者：経費支弁者の在職証明書および年収証明書
- ⑪ (日本国内在住者) 経費支弁者からの海外送金が確認できる受験者本人の通帳のコピー
※⑩⑪の書類を基に可否の判定とは別に授業料減免の可否を審査する。
- ⑫ 留学生選考出願書類チェックシート
 - いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)
 - 提出された最終出身学校の各種証明書、日本語能力試験、日本留学試験の成績証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

(注1) 【研究計画書について】

4 ページの税理士養成コース(学内推薦選考)(注1)【研究計画書について】で確認してください

経済学研究科(学内推薦選考)

1. 出願資格

京都学園大学を2016年9月卒業の者または2017年3月卒業見込みの者であり、成績優秀で研究意欲と能力を有するとして、学部指導教員(演習担当者等)の推薦を得ている者で、かつ本大学院研究科を専願する者。

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日 程	2016/9/20(火)～10/1(土)《消印有効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)

3. 選考方法

面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 面接試験は、研究計画を中心に行う。
- ② 書類審査は、出願書類について行う。

4. 試験科目等

時間	試験
13:30～	面接

5. 試験場

本学(京都亀岡キャンパス)

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 出願時に希望する演習科目を明記すること。
- ② 卒業見込証明書
- ③ 成績証明書(本学発行のもので厳封したもの)
- ④ 研究計画書(1,500字程度) (注1)
- ⑤ 学部指導教員(演習担当者等)の推薦書(厳封したもの)

留学生については次の書類も併せて提出すること。

- ⑥ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
- ⑦ パスポートの写真の貼ってあるページのコピー
- ⑧ (日本国内在住者) 在留カードのコピー

注) 裏面に住居地変更の記載がある場合は、裏面のコピーも必要

- ⑨ (日本国内在住者) 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書

注) 3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの

- ⑩ 授業料減免申請書(本学所定の用紙)および経費支弁に関わる次の書類
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得している者：経費支弁者の年収証明書
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得していない者：経費支弁者の在職証明書および年収証明書
- ⑪ (日本国内在住者) 経費支弁者からの海外送金を確認できる受験者本人の通帳のコピー
 - ※ ⑩⑪の書類を基に可否の判定とは別に授業料減免の可否を審査する。
- ⑫ 学内推薦選考出願書類チェックシート
 - いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)
 - 提出された最終出身学校の各種証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

(注1) 【研究計画書について】

(1) 概ね以下のような内容を記載すること。(特に構成にはこだわらない)

- ① 研究テーマ 研究分野、具体的な研究テーマ
- ② 研究目的 研究の背景、問題の所在、この研究によって何を解明・主張するか など
- ③ 研究計画 研究の概要、研究すべき項目、研究の手法、期待される成果 など
- ④ 参考文献

(2) 研究計画書の様式

文頭に志望研究科、氏名を明記し、下記の様式で作成すること。

本学所定の研究計画書の用紙を使用しない場合は次のことを守ること。

- ① パソコンで作成する場合
 - 縦長 A4 版の白色紙(感熱紙を除く)に黒で印字すること。
 - 書式は、横書き 1 行 40 字以内で、文字サイズ・間隔等は読みやすく設定すること。
- ② 手書きの場合
 - 市販の A4 版 400 字詰め横書き用原稿用紙に、黒のペンで記すこと。
- ③ いずれの場合も、必ずページ数を下段中央に付し、用紙左上をステープラでとめること。

経済学研究科(一般試験選考)

1. 出願資格

A 日程出願資格：下記(1)～(5)の要件のいずれかに該当する者。

B 日程出願資格：下記(1)～(6)の要件のいずれかに該当する者。

- (1) 大学を卒業した者、及び2017年3月卒業見込みの者。
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2017年3月末までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における17年の課程を修了した者及び2017年3月末までに修了見込みの者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者。
- (5) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で満22歳以上の者。(注1)
- (6) 2017年3月末日において大学に3年以上在学し100単位以上修得見込み(注2)であり、かつ出願時における修得単位の80%以上が優(注3)である者。(飛び級)

(注1)出願資格(5)によって出願しようとする者については、事前に資格審査を行う。(P.35 参照)

(注2)「100単位」には、免許・資格科目等の卒業要件に含まれない単位は含まない。なお、最終修得単位数が、100単位未満であった場合は、入学資格を取り消す。本学研究科に合格し、出身大学の最終成績が確定した者は、速やかに成績証明書を入学センターに提出すること。

(注3)「80%以上が優」は、成績表記が、A・B・C等を使用し、優良可でない場合、素点で80点以上であることがわかる書類を添付すること。例：履修要項等のコピー (A100～80、B79～70、C69～60)

なお、編入学・留学・単位互換制度等、出身大学以外での取得科目がある場合は、取得した教育機関の成績証明書を添付すること。

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日 程	2016/9/20(火)～10/1(土)《併用効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)
B 日 程	2017/1/18(水)～1/28(土)《併用効》 本学持参の場合の受付 1/30(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2017/2/5(日)	2017/2/15(水)	2017/2/24(金)	2017/3/24(金)

3. 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、出願時に選択する1科目で行う。
- ② 面接試験は、研究計画を中心に行う。
- ③ 書類審査は、出願書類について行う。

4. 試験科目等

時間	試験	
11:00 ~ 12:00	筆記試験	次の科目から1科目について行う。(出願時に選択) 「経済理論」「経済政策」「経済史」「財政学」「金融論」「統計学」「英語(経済学)」 「英語(経済学)」については英和辞典の持ち込み可。ただし、電子辞書は不可。
13:30~	面接	

5. 試験場

本学（京都亀岡キャンパス）

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 出願時に希望する演習科目を明記すること。
- ② 卒業証明書または卒業見込証明書(出願資格(6)の飛び級の場合は在学証明書)
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
出願資格(6)の要件で出願する編入学生は、在学中の大学の成績証明書が必要。
- ④ 研究計画書(800字程度) (注1)

留学生については次の書類も併せて提出すること。

- ⑤ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
- ⑥ パスポートの写真の貼ってあるページのコピー
- ⑦ (日本国内在住者) 在留カードのコピー
注) 裏面に住居地変更の記載がある場合は、裏面のコピーも必要
- ⑧ (日本国内在住者) 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書
注) 3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの
- ⑨ 授業料減免申請書(本学所定の用紙)および経費支弁に関わる次の書類
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得している者：経費支弁者の年収証明書
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得していない者：経費支弁者の在職証明書および年収証明書
- ⑩ (日本国内在住者) 経費支弁者からの海外送金を確認できる受験者本人の通帳のコピー
※ ⑨⑩の書類を基に可否の判定とは別に授業料減免の可否を審査する。
- ⑪ 一般試験選考出願書類チェックシート
 - いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)
 - 提出された最終出身学校の各種証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

(注1) 【研究計画書について】

12ページの経済学研究科(学内推薦選考)(注1)【研究計画書について】で確認してください

経済学研究科(社会人選考)

1. 出願資格

2014年3月以前に大学を卒業した者。

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日 程	2016/9/20(火)～10/1(土)《押印有効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)
B 日 程	2017/1/18(水)～1/28(土)《押印有効》 本学持参の場合の受付 1/30(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2017/2/5(日)	2017/2/15(水)	2017/2/24(金)	2017/3/24(金)

3. 選考方法

面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 面接試験は、研究計画を中心に行う。
- ② 書類審査は、出願書類について行う。

4. 試験科目等

時間	試験
13:30～	面接

5. 試験場

本学（京都亀岡キャンパス）

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 出願時に希望する演習科目を明記すること。
- ② 卒業証明書
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
- ④ 履歴書
- ⑤ 研究計画書(1,500字程度) (注1)

(注1) 【研究計画書について】

(1) 概ね以下のような内容を記載すること。(特に構成にはこだわらない)

- ① 研究テーマ 研究分野、具体的な研究テーマ
- ② 研究目的 研究の背景、問題の所在、この研究によって何を解明・主張するか など
- ③ 研究計画 研究の概要、研究すべき項目、研究の手法、期待される成果 など
- ④ 参考文献

(2) 研究計画書の様式

文頭に志望研究科、氏名を明記し、下記の様式で作成すること。

本学所定の研究計画書の用紙を使用しない場合は次のことを守ること。

① パソコンで作成する場合

縦長 A4 版の白色紙(感熱紙を除く)に黒で印字すること。

書式は、横書き 1 行 40 字以内で、文字サイズ・間隔等は読みやすく設定すること。

② 手書きの場合

市販の A4 版 400 字詰め横書き用原稿用紙に、黒のペンで記すこと。

③ いずれの場合も、必ずページ数を下段中央に付し、用紙左上をステープラでとめること。

経済学研究科(留学生選考)

1. 出願資格

日本以外の国籍を有し、下記(1)～(3)の要件のいずれかに該当し、かつ(4)(5)に該当する者。

- (1) 日本において、外国人留学生として大学を卒業した者及び2017年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 外国において、学校教育における17年の課程を修了した者及び2017年3月末までに修了見込みの者。
- (3) 前項と同等以上の学力を有すると本大学院が認定した者で満22歳以上の者。
- (4) 大学院の講義が理解できる程度の日本語能力を有すること。

(日本語能力試験1級(N1)、または日本留学試験の日本語科目(記述を除く)を280点以上取得している者。両試験を受けていない場合は、日本語講師、日本政府在外公館員等による日本語能力認定書を取得できる者。)

- (5) 入学後、原則として「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を取得できる者。

出願資格(3)によって出願しようとする者については、事前に資格審査を行う。(P.35 参照)

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日 程	2016/9/20(火)～10/1(土)《押印有効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)
B 日 程	2017/1/18(水)～1/28(土)《押印有効》 本学持参の場合の受付 1/30(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2017/2/5(日)	2017/2/15(水)	2017/2/24(金)	2017/3/24(金)

3. 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、小論文の形式で行う。
- ② 面接試験は、研究計画を中心に行う。
- ③ 書類審査は、出願書類について行う。

※A日程においては次の選考も行う。

出願時に外国に居住する者で、一定の研究業績を有し、かつ試験のために本学への来訪が困難であると本研究科が個別資格審査で認めた者については、筆記試験・面接試験を免除し、所定の書類に基づく審査で判定する。なお、個別資格審査申請期間までに必ず入学センターへ問い合わせること。

4. 試験科目等

時間	試験	
11:00 ~ 12:00	筆記試験	小論文(日本語 800 字程度)
13:30~	面接	

5. 試験場

本学（京都亀岡キャンパス）

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 出願時に希望する演習科目を明記すること。
- ② 卒業証明書または卒業見込証明書
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
- ④ 研究計画書(日本語 1,500 字程度) (注1)
研究計画の内容及び日本において当該研究を行うことの意義を具体的に記載すること
- ⑤ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
- ⑥ パスポートの写真の貼ってあるページのコピー
- ⑦ (日本国内在住者) 在留カードのコピー
注) 裏面に住居地変更の記載がある場合は、裏面のコピーも必要
- ⑧ (日本国内在住者) 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書
注) 3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの
- ⑨ (財)日本国際教育支援協会(日本国外では国際交流基金)が実施する日本語能力試験 1 級(N1)、または日本留学試験の日本語科目(記述を除く) 280 点以上の成績通知書原本(オリジナル)。(両試験を受けていない場合は、日本語講師、日本政府在外公館員等による日本語能力認定書を提出すること)
- ⑩ 授業料減免申請書(本学所定の用紙)および経費支弁に関わる次の書類
 - ◆「留学」の在留資格を取得している者：経費支弁者の年収証明書
 - ◆「留学」の在留資格を取得していない者：経費支弁者の在職証明書および年収証明書
- ⑪ (日本国内在住者) 経費支弁者からの海外送金が確認できる受験者本人の通帳のコピー
※⑩⑪の書類を基に可否の判定とは別に授業料減免の可否を審査する。
- ⑫ 留学生選考出願書類チェックシート
 - いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)
 - 提出された最終出身学校の各種証明書、日本語能力試験、日本留学試験の成績証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

(注1)【研究計画書について】

12 ページの経済学研究科(学内推薦選考)(注1)【研究計画書について】で確認してください

経営学研究科(学内推薦選考)

1. 出願資格

京都学園大学を2016年9月卒業の者または2017年3月卒業見込みの者であり、成績優秀で研究意欲と能力を有するとして、学部指導教員(演習担当者等)の推薦を得ている者で、かつ本大学院研究科を専願する者。

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日 程	2016/9/20(火)～10/1(土)《消印有効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)

3. 選考方法

面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 面接試験は、研究計画を中心に行う。
- ② 書類審査は、出願書類について行う。

4. 試験科目等

時間	試験
13:30～	面接

5. 試験場

本学(京都亀岡キャンパス)

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 出願時に希望する演習科目を明記すること。
- ② 卒業見込証明書
- ③ 成績証明書(本学発行のもので厳封したもの)
- ④ 研究計画書(800字程度) (注1)
志望動機を含めて作成すること。
- ⑤ 学部指導教員(演習担当者等)の推薦書(厳封したもの)
留学生については次の書類も併せて提出すること。
- ⑥ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
- ⑦ パスポートの写真のはってあるページのコピー
- ⑧ (日本国内在住者) 在留カードのコピー
注) 裏面に住居地変更の記載がある場合は、裏面のコピーも必要
- ⑨ (日本国内在住者) 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書
注) 3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの

- ⑩ 授業料減免申請書(本学所定の用紙)および経費支弁に関わる次の書類
- ◆ 「留学」の在留資格を取得している者：経費支弁者の年収証明書
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得していない者：経費支弁者の在職証明書および年収証明書
- ⑪ (日本国内在住者) 経費支弁者からの海外送金を確認できる受験者本人の通帳のコピー
- ※ ⑩⑪の書類を基に可否の判定とは別に授業料減免の可否を審査する。
- ⑫ 学内推薦選考出願書類チェックシート
- ▶ いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)
 - ▶ 提出された最終出身学校の各種証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

(注1) 【研究計画書について】

(1) 概ね以下のような内容を記載すること。(特に構成にはこだわらない)

- ① 研究テーマ 研究分野、具体的な研究テーマ
- ② 研究目的 研究の背景、問題の所在、この研究によって何を解明・主張するか など
- ③ 研究計画 研究の概要、研究すべき項目、研究の手法、期待される成果 など
- ④ 参考文献

(2) 研究計画書の様式

文頭に志望研究科、氏名を明記し、下記の様式で作成すること。

本学所定の研究計画書の用紙を使用しない場合は次のことを守ること。

① パソコンで作成する場合

縦長 A4 版の白色紙(感熱紙を除く)に黒で印字すること。

書式は、横書き 1 行 40 字以内で、文字サイズ・間隔等は読みやすく設定すること。

② 手書きの場合

市販の A4 版 400 字詰め横書き用原稿用紙に、黒のペンで記すこと。

③ いずれの場合も、必ずページ数を下段中央に付し、用紙左上をステープラでとめること。

経営学研究科(一般試験選考)

1. 出願資格

A 日程出願資格：下記(1)～(5)の要件のいずれかに該当する者。

B 日程出願資格：下記(1)～(6)の要件のいずれかに該当する者。

- (1) 大学を卒業した者及び2017年3月卒業見込みの者。
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2017年3月末までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における17年の課程を修了した者及び2017年3月末までに修了見込みの者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者。
- (5) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で満22歳以上の者。(注1)
- (6) 2017年3月末日において大学に3年以上在学し100単位以上修得見込み(注2)であり、かつ出願時における修得単位の80%以上が優(注3)である者。(飛び級)

(注1)出願資格(5)によって出願しようとする者については、事前に資格審査を行う。(P.35 参照)

(注2)「100単位」には、免許・資格科目等の卒業要件に含まれない単位は含まない。なお、最終修得単位数が、100単位未満であった場合は、入学資格を取り消す。本学研究科に合格し、出身大学の最終成績が確定した者は、速やかに成績証明書を入学センターに提出すること。

(注3)「80%以上が優」は、成績表記が、A・B・C等を使用し、優良可でない場合、素点で80点以上であることがわかる書類を添付すること。例：履修要項等のコピー (A100～80、B79～70、C69～60)

なお、編入学・留学・単位互換制度等、出身大学以外での取得科目がある場合は、取得した教育機関の成績証明書を添付すること。

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日 程	2016/9/20(火)～10/1(土)《押印効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)
B 日 程	2017/1/18(水)～1/28(土)《押印効》 本学持参の場合の受付 1/30(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2017/2/5(日)	2017/2/15(水)	2017/2/24(金)	2017/3/24(金)

3. 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、出願時に選択する1科目で行う。
- ② 面接試験は、研究計画を中心に行う。
- ③ 書類審査は、出願書類について行う。

4. 試験科目等

時間	試験	
10:00 ~ 12:00	筆記試験	次の専門科目から1科目について行う。(出願時に選択) 【専門科目】「経営学」「会計学」
13:30~	面接	

5. 試験場

本学（京都亀岡キャンパス）

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 出願時に希望する演習科目を明記すること。
- ② 卒業証明書または卒業見込証明書(出願資格(6)の飛び級の場合は在学証明書)
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
出願資格(6)の要件で出願する編入学生は、在学中の大学の成績証明書が必要。
- ④ 研究計画書(800字程度) (注1)
志望動機も含めて作成すること。

留学生については次の書類も併せて提出すること。

- ⑤ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
- ⑥ パスポートの写真の貼ってあるページのコピー
- ⑦ (日本国内在住者) 在留カードのコピー
注) 裏面に住居地変更の記載がある場合は、裏面のコピーも必要
- ⑧ (日本国内在住者) 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書
注) 3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの
- ⑨ 授業料減免申請書(本学所定の用紙)および経費支弁に関わる次の書類
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得している者：経費支弁者の年収証明書
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得していない者：経費支弁者の在職証明書および年収証明書
- ⑩ (日本国内在住者) 経費支弁者からの海外送金が確認できる受験者本人の通帳のコピー
※ ⑨⑩の書類を基に可否の判定とは別に授業料減免の可否を審査する。
- ⑪ 一般試験選考出願書類チェックシート
 - いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)
 - 提出された最終出身学校の各種証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

(注1) 【研究計画書について】

20ページの経営学研究科(学内推薦選考)(注1)【研究計画書について】で確認してください

経営学研究科(社会人選考)

1. 出願資格

2014年3月以前に大学を卒業した者。

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日 程	2016/9/20(火)～10/1(土)《押印有効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)
B 日 程	2017/1/18(水)～1/28(土)《押印有効》 本学持参の場合の受付 1/30(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2017/2/5(日)	2017/2/15(水)	2017/2/24(金)	2017/3/24(金)

3. 選考方法

面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 面接試験は、研究計画を中心に行う。
- ② 書類審査は、出願書類について行う。

4. 試験科目等

時間	試験
13:30～	面接

5. 試験場

本学（京都亀岡キャンパス）

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 出願時に希望する演習科目を明記すること。
- ② 卒業証明書
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
- ④ 履歴書
- ⑤ 研究計画書(1,500字程度) (注1)

志望動機も含めて、研究計画の内容および実務経験と研究計画との関連を具体的に記載すること。

(注1) 【研究計画書について】

(1) 概ね以下のような内容を記載すること。(特に構成にはこだわらない)

- ① 研究テーマ 研究分野、具体的な研究テーマ
- ② 研究目的 研究の背景、問題の所在、この研究によって何を解明・主張するか など
- ③ 研究計画 研究の概要、研究すべき項目、研究の手法、期待される成果 など
- ④ 参考文献

(2) 研究計画書の様式

文頭に志望研究科、氏名を明記し、下記の様式で作成すること。

本学所定の研究計画書の用紙を使用しない場合は次のことを守ること。

① パソコンで作成する場合

縦長 A4 版の白色紙(感熱紙を除く)に黒で印字すること。

書式は、横書き 1 行 40 字以内で、文字サイズ・間隔等は読みやすく設定すること。

② 手書きの場合

市販の A4 版 400 字詰め横書き用原稿用紙に、黒のペンで記すこと。

③ いずれの場合も、必ずページ数を下段中央に付し、用紙左上をステープラでとめること。

経営学研究科(留学生選考)

1. 出願資格

日本以外の国籍を有し、下記(1)～(3)の要件のいずれかに該当し、かつ(4)(5)に該当する者。

- (1) 日本において、外国人留学生として大学を卒業した者及び2017年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 外国において、学校教育における17年の課程を修了した者及び2017年3月末までに修了見込みの者。
- (3) 前項と同等以上の学力を有すると本大学院が認定した者で満22歳以上の者。
- (4) 大学院の講義が理解できる程度の日本語能力を有すること。

(日本語能力試験1級(N1)、または日本留学試験の日本語科目(記述を除く)を280点以上取得している者。両試験を受けていない場合は、日本語講師、日本政府在外公館員等による日本語能力認定書を取得できる者。)

- (5) 入学後は原則として「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を取得できる者。

出願資格(3)によって出願しようとする者については、事前に資格審査を行う。(P.35 参照)

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日程	2016/9/20(火)～10/1(土)《併用効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)
B 日程	2017/1/18(水)～1/28(土)《併用効》 本学持参の場合の受付 1/30(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2017/2/5(日)	2017/2/15(水)	2017/2/24(金)	2017/3/24(金)

3. 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、小論文の形式で行う。
- ② 面接試験は、研究計画を中心に行う。
- ③ 書類審査は、出願書類について行う。

4. 試験科目等

時間	試験	
11:00 ～ 12:00	筆記試験	小論文(日本語 800 字程度)
13:30～	面接	

5. 試験場

本学(京都亀岡キャンパス)

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 出願時に希望する演習科目を明記すること。
- ② 卒業証明書または卒業見込証明書
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
- ④ 研究計画書(日本語 1,500 字程度) (注1)
志望動機も含めて、研究計画の内容および日本において当該研究を行うことの意義を具体的に記載すること。
- ⑤ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
- ⑥ パスポートの写真の貼ってあるページのコピー
- ⑦ (日本国内在住者) 在留カードのコピー
注) 裏面に住居地変更の記載がある場合は、裏面のコピーも必要
- ⑧ (日本国内在住者) 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書
注) 3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの
- ⑨ (財)日本国際教育支援協会(日本国外では国際交流基金)が実施する日本語能力試験 1 級(N1)、または日本留学試験の日本語科目(記述を除く) 280 点以上の成績通知書原本(オリジナル)。(両試験を受けていない場合は、日本語講師、日本政府在外公館員等による日本語能力認定書を提出すること)
- ⑩ 授業料減免申請書(本学所定の用紙)および経費支弁に関わる次の書類
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得している者: 経費支弁者の年収証明書
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得していない者: 経費支弁者の在職証明書および年収証明書
- ⑪ (日本国内在住者) 経費支弁者からの海外送金が確認できる受験者本人の通帳のコピー
※⑩⑪の書類を基に可否の判定とは別に授業料減免の可否を審査する。
- ⑫ 留学生選考出願書類チェックシート
 - いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)
 - 提出された最終出身学校の各種証明書、日本語能力試験、日本留学試験の成績証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

(注1) 【研究計画書について】

20 ページの経営学研究科(学内推薦選考)(注1)【研究計画書について】で確認してください

法学研究科(学内推薦選考)

1. 出願資格

京都学園大学を2016年9月卒業の者または2017年3月卒業見込みの者で、3回生終了時までには修得した総単位数が100単位以上で、かつ、総取得科目のGPA(注1)が3.3以上であり、学部指導教員(演習担当者等)の推薦を得ている者。また、本大学院研究科を専願する者。

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日 程	2016/9/20(火)～10/1(土)《消印有効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)

3. 選考方法

面接試験、書類審査により総合的に判定する。

4. 試験科目等

時間	試験
13:30～	面接

5. 試験場

本学(京都亀岡キャンパス)

6. 出願書類

① 入学願書(志願票・写真票) 出願時に希望する演習科目を明記すること。

② 卒業見込証明書

③ 成績証明書(本学発行のもので厳封したもの)

④ 研究計画書(1,500字程度) (注2)

目下の研究関心事項を中心に記載すること

⑤ 学部指導教員(演習担当者等)の推薦書(厳封したもの)

留学生については次の書類も併せて提出すること。

⑥ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)

⑦ パスポートの写真の貼ってあるページのコピー

⑧ (日本国内在住者) 在留カードのコピー

注) 裏面に住居地変更の記載がある場合は、裏面のコピーも必要

⑨ (日本国内在住者) 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書

注) 3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの

- ⑩ 授業料減免申請書(本学所定の用紙)および経費支弁に関わる次の書類
- ◆ 「留学」の在留資格を取得している者：経費支弁者の年収証明書
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得していない者：経費支弁者の在職証明書および年収証明書
- ⑪ (日本国内在住者) 経費支弁者からの海外送金を確認できる受験者本人の通帳のコピー
- ※ ⑩⑪の書類を基に可否の判定とは別に授業料減免の可否を審査する。
- ⑫ 学内推薦選考出願書類チェックシート
- ▶ いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)
 - ▶ 提出された最終出身学校の各種証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

(注1) 本研究科では以下の計算式で学生のGPAを算出する。

$$\text{GPA} = [(5 \times \text{「優をとった単位数」}) + (3 \times \text{「良をとった単位数」}) + (1 \times \text{「可をとった単位数」})] / \text{総取得単位数}$$

(注2) 【研究計画書について】

(1) 概ね以下のような内容を記載すること。(特に構成にはこだわらない)

- ① 研究テーマ 研究分野、具体的な研究テーマ
- ② 研究目的 研究の背景、問題の所在、この研究によって何を解明・主張するか など
- ③ 研究計画 研究の概要、研究すべき項目、研究の手法、期待される成果 など
- ④ 参考文献

(2) 研究計画書の様式

文頭に志望研究科、氏名を明記し、下記の様式で作成すること。

本学所定の研究計画書の用紙を使用しない場合は次のことを守ること。

① パソコンで作成する場合

縦長A4版の白色紙(感熱紙を除く)に黒で印字すること。

書式は、横書き1行40字以内で、文字サイズ・間隔等は読みやすく設定すること。

② 手書きの場合

市販のA4版400字詰め横書き用原稿用紙に、黒のペンで記すこと。

③ いずれの場合も、必ずページ数を下段中央に付し、用紙左上をステープラでとめること。

法学研究科(一般試験選考)

1. 出願資格

A 日程出願資格：下記(1)～(5)の要件のいずれかに該当する者。

B 日程出願資格：下記(1)～(6)の要件のいずれかに該当する者。

- (1) 大学を卒業した者及び2017年3月卒業見込みの者。
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2017年3月末までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における17年の課程を修了した者及び2017年3月末までに修了見込みの者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者。
- (5) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で満22歳以上の者。(注1)
- (6) 2017年3月末日において大学に3年以上在学し100単位以上修得見込み(注2)であり、かつ出願時における修得単位の80%以上が優(注3)である者。(飛び級)

(注1)出願資格(5)によって出願しようとする者については、事前に資格審査を行う。(P.35 参照)

(注2)「100単位」には、免許・資格科目等の卒業要件に含まれない単位は含まない。なお、最終修得単位数が、100単位未満であった場合は、入学資格を取り消す。本学研究科に合格し、出身大学の最終成績が確定した者は、速やかに成績証明書を入学センターに提出すること。

(注3)「80%以上が優」は、成績表記が、A・B・C等を使用し、優良可でない場合、素点で80点以上であることがわかる書類を添付すること。(例：履修要項等のコピー(A100～80、B79～70、C69～60))

なお、編入学・留学・単位互換制度等、出身大学以外での取得科目がある場合は、取得した教育機関の成績証明書を添付すること。

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日 程	2016/9/20(火)～10/1(土)《併用効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)
B 日 程	2017/1/18(水)～1/28(土)《併用効》 本学持参の場合の受付 1/30(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2017/2/5(日)	2017/2/15(水)	2017/2/24(金)	2017/3/24(金)

3. 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、出願時に選択する2科目で行う。
- ② 面接試験は、研究計画を中心に行う。
- ③ 書類審査は、出願書類について行う。

4. 試験科目等

時間	試験	
10:00 ~ 12:00	筆記試験	次の専門科目から2科目、または専門科目1科目及び外国語科目1科目の合計2科目について行う。(出願時に選択) 【専門科目】「憲法」「民法」「会社法」「行政法」 ※専門科目については六法判例・注解・解説等のないもの持込可 【外国語科目】「英語(法律学)」 ※外国語科目については英和辞典の持ち込み可。ただし電子辞書は不可
13:30~	面接	

5. 試験場

本学(京都亀岡キャンパス)

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 希望する演習科目を明記すること。
- ② 卒業証明書または卒業見込証明書(出願資格(6)の飛び級の場合は在学証明書)
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
出願資格(6)の要件で出願する編入学生は、編入学前の出身大学または短期大学の成績証明書も必要。
- ④ 研究計画書(800字程度) (注1)
留学生については次の書類も併せて提出すること。
- ⑤ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
- ⑥ パスポートの写真の貼ってあるページのコピー
- ⑦ (日本国内在住者) 在留カードのコピー
注) 裏面に住居地変更の記載がある場合は、裏面のコピーも必要
- ⑧ (日本国内在住者) 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書
注) 3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの
- ⑨ 授業料減免申請書(本学所定の用紙)および経費支弁に関わる次の書類
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得している者：経費支弁者の年収証明書
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得していない者：経費支弁者の在職証明書および年収証明書
- ⑩ (日本国内在住者) 経費支弁者からの海外送金が確認できる受験者本人の通帳のコピー
※ ⑨⑩の書類を基に可否の判定とは別に授業料減免の可否を審査する。
- ⑪ 一般試験選考出願書類チェックシート
 - いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)
 - 提出された最終出身学校の各種証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

(注1) 【研究計画書について】

28ページの法学研究科(学内推薦選考)(注1)【研究計画書について】で確認してください

法学研究科(社会人選考)

1. 出願資格

2014年3月以前に大学を卒業した者。

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日 程	2016/9/20(火)～10/1(土)《押印有効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)
B 日 程	2017/1/18(水)～1/28(土)《押印有効》 本学持参の場合の受付 1/30(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2017/2/5(日)	2017/2/15(水)	2017/2/24(金)	2017/3/24(金)

3. 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、出願時に選択する1科目で行う。
- ② 面接試験は、研究計画を中心に行う。
- ③ 書類審査は、出願書類について行う。

4. 試験科目等

時間	試験	
11:00～ 12:00	筆記試験	次の専門科目から1科目または外国語科目1科目について行う。(出願時に選択) 【専門科目】「憲法」「民法」「会社法」「行政法」 ※専門科目については六法(判例・注解・解説等のないもの)の持込可 【外国語科目】「英語(法律学)」 ※外国語科目については英和辞典の持ち込み可。ただし電子辞書は不可
13:30～	面接	

5. 試験場

本学(京都亀岡キャンパス)

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 出願時に希望する演習科目を明記すること。
- ② 卒業証明書
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
- ④ 履歴書
- ⑤ 研究計画書(1,500 字程度) (注1)

目下の研究関心事項を中心に記載すること

(注1) 【研究計画書について】

(1) 概ね以下のような内容を記載すること。(特に構成にはこだわらない)

- ① 研究テーマ 研究分野、具体的な研究テーマ
- ② 研究目的 研究の背景、問題の所在、この研究によって何を解明・主張するか など
- ③ 研究計画 研究の概要、研究すべき項目、研究の手法、期待される成果 など
- ④ 参考文献

(2) 研究計画書の様式

文頭に志望研究科、氏名を明記し、下記の様式で作成すること。

本学所定の研究計画書の用紙を使用しない場合は次のことを守ること。

① パソコンで作成する場合

縦長 A4 版の白色紙(感熱紙を除く)に黒で印字すること。

書式は、横書き 1 行 40 字以内で、文字サイズ・間隔等は読みやすく設定すること。

② 手書きの場合

市販の A4 版 400 字詰め横書き用原稿用紙に、黒のペンで記すこと。

③ いずれの場合も、必ずページ数を下段中央に付し、用紙左上をステープラでとめること。

法学研究科(留学生選考)

1. 出願資格

日本以外の国籍を有し、下記(1)～(3)の要件のいずれかに該当し、かつ(4)(5)に該当する者。

- (1) 日本において、外国人留学生として大学を卒業した者及び2017年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 外国において、学校教育における17年の課程を修了した者及び2017年3月末までに修了見込みの者。
- (3) 前項と同等以上の学力を有すると本大学院が認定した者で満22歳以上の者。
- (4) 大学院の講義が理解できる程度の日本語能力を有すること。

(日本語能力試験1級(N1)、または日本留学試験の日本語科目(記述を除く)を280点以上取得している者。両試験を受けていない場合は、日本語講師、日本政府在外公館員等による日本語能力認定書を取得できる者。)

- (5) 入学後、原則として「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を取得できる者。

出願資格(3)によって出願しようとする者については、事前に資格審査を行う。(P.35 参照)

2. 日程

	出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A 日 程	2016/9/20(火)～10/1(土)《押印効》 本学持参の場合の受付 10/3(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2016/10/8(土)	2016/10/20(木)	2016/11/4(金)	2016/11/25(金)
B 日 程	2017/1/18(水)～1/28(土)《押印効》 本学持参の場合の受付 1/30(月) 京都亀岡キャンパス 9:00～17:00 まで持参可 京都太秦キャンパス 8:30～16:30 まで持参可	2017/2/5(日)	2017/2/15(水)	2017/2/24(金)	2017/3/24(金)

3. 選考方法

筆記試験、面接試験、書類審査により総合的に判定する。

- ① 筆記試験は、出願時に選択する1科目で行う。
- ② 面接試験は、研究計画を中心に行う。
- ③ 書類審査は、出願書類について行う。

4. 試験科目等

時間	試験	
11:00～ 12:00	筆記試験	次の専門科目から1科目について行う。(出願時に選択) 【専門科目】「憲法」「民法」「会社法」「行政法」 ※専門科目については六法判例・注解・解説等のないもの持込可
13:30～	面接	

5. 試験場

本学（京都亀岡キャンパス）

6. 出願書類

- ① 入学願書(志願票・写真票) 出願時に希望する演習科目を明記すること。
- ② 卒業証明書または卒業見込証明書
- ③ 成績証明書(出身大学等が作成し厳封したもの)
- ④ 研究計画書(日本語 1,500 字程度) (注1)
目下の研究関心事項を中心に記載すること
- ⑤ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
- ⑥ パスポートの写真の貼ってあるページのコピー
- ⑦ (日本国内在住者) 在留カードのコピー
注) 裏面に住居地変更の記載がある場合は、裏面のコピーも必要
- ⑧ (日本国内在住者) 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書
注) 3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの
- ⑨ (財)日本国際教育支援協会(日本国外では国際交流基金)が実施する日本語能力試験 1 級(N1)、日本留学試験の日本語科目(記述を除く) 280 点以上の成績通知書原本(オリジナル)。(両試験を受けていない場合は、日本語講師、日本政府在外公館員等による日本語能力認定書を提出すること)
- ⑩ 授業料減免申請書(本学所定の用紙)および経費支弁に関わる次の書類
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得している者：経費支弁者の年収証明書
 - ◆ 「留学」の在留資格を取得していない者：経費支弁者の在職証明書および年収証明書
- ⑪ (日本国内在住者) 経費支弁者からの海外送金が確認できる受験者本人の通帳のコピー
※⑩⑪の書類を基に可否の判定とは別に授業料減免の可否を審査する。
- ⑫ 留学生選考出願書類チェックシート
 - いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること)
 - 提出された最終出身学校の各種証明書、日本語能力試験、日本留学試験の成績証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

(注1) 【研究計画書について】

28 ページの法学研究科(学内推薦選考)(注1)【研究計画書について】で確認してください

個別資格審査について

個別資格審査を出願資格として必要とする方は、以下の手続に従って事前審査を受けてください。

1. 申請期間

A 日程：2016 年 9 月 1 日(木)～9 月 8 日(木) 期間内必着

審査結果発表 2016 年 9 月 16 日 (金)

B 日程：2017 年 1 月 6 日(金)～1 月 10 日(火) 期間内必着

審査結果発表 2017 年 1 月 17 日 (火)

2. 申請書類

- (1) 出願資格審査申請書
- (2) 研究計画書
- (3) 最終学歴の成績証明書
- (4) 最終学歴の卒業証明書もしくは退学・除籍等の証明書

演習科目一覧

経済学研究科	経営学研究科	法学研究科
経済学史演習	経営学原理演習 ※	憲法演習 ※
計量経済学演習 ※	経営管理論演習 ※	行政法演習
時系列解析演習	マーケティング論演習 ※	租税法演習
金融経済論演習	中小企業経営論演習 ※	民事法演習
社会経済史演習	経営戦略論演習	民事手続法演習 ※
経済政策論演習	起業論演習	金融取引法演習 ※
公共経済学演習	会計学演習 ※	刑事法演習 ※
地域経済論演習 ※	財務諸表論演習	商事法演習
地域交通論演習 ※	管理会計論演習 ※	経済法演習
租税論演習	経営史演習	※2016 年度不開講・
理論経済学演習 ※	※2016 年度不開講・	2017 年度不開講予定
社会政策論演習	2017 年度不開講予定	
技術移転論演習		
※2016 年度不開講・		
2017 年度不開講予定		

志望する演習の名称を志願票に記載すること。

2017 年度開講科目については、あらかじめ入学センターにお問い合わせください。

長期履修学生制度

長期履修学生制度とは、職業を有している等の事情により、標準修業年限(2年間)では大学院の教育課程の修了が困難な者に限り、計画的に3~4年の履修計画期間をかけて教育課程を履修し、修了する制度です。

1. 申請資格

下記(1)~(3)の要件のいずれかに該当する者。

- (1) 職業を有している者
- (2) 育児、介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難であると学長が認めた者
- (3) その他やむを得ない事情(身体の障がい、疾病等)を有し、標準修業年限で修了することが困難であると学長が認めた者

2. 履修計画期間

3年もしくは4年(年単位)

3. 申請手続き

入学日の原則20日前(2017年3月11日)までに指定書類を提出してください。

4. 授業料等の取り扱い

履修計画期間における授業料等の額は、標準修業年限分の学費を履修計画期間で除した額となります。

共通事項

1. 出願の流れ・注意事項

- (1) 志願票を使用して入学検定料 35,000 円を出願期間内に本学指定の銀行口座に「電信扱い」で振り込むこと。本学入学センターへ持参する場合は現金持参可。納入された検定料は理由の如何を問わず返還しない。
- (2) 出願に必要な書類を所定の封筒にて出願期間内に書留速達で郵送(消印有効)すること。本学入学センターへ直接持参可。
- (3) 出願書類に虚偽の記載があった場合は受験を認めない。また、受験後に判明した場合には、受験を無効とし、合否の判定及び入学を取り消す。

2. 合格発表

合否結果は郵送にて通知する。電話等による問い合わせには一切応じない。

入学手続等については、合格通知に同封する入学手続要項を参照すること。

3. 身体等に障がいのある方への受験上の配慮について

- (1) 身体等に障がいのある方で、受験の際に配慮を希望される場合は、必ず出願前に入学センターにご相談ください。
- (2) 出願後に不慮の事故等により負傷された方で、受験の際に配慮を希望される場合は、必ず出願前に入学センターにご相談ください。
- (3) 受験上の配慮を希望される場合でも、希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

3. 学費等納付金（2017年度予定）

※学費等納付金は予定であり変更になる可能性があります。入学手続要項でご確認ください。

※入学手続時の納付は2段階です。＜1次手続：入学金＞＜2次手続：授業料等＞

〔京都学園大学以外の卒業生〕

		年額	年額内訳			備考
			入学手続時		10月納付	
			1次手続	2次手続		
入学金		200,000	200,000			入学時のみ
学費	授業料	545,000 (381,500)		272,500 (190,750)	272,500 (190,750)	外国人留学生()参照
	施設設備費	192,000		96,000	96,000	
	小計	737,000 (573,500)		368,500 (286,750)	368,500 (286,750)	外国人留学生()参照
委託徴収金	学会 会費	A		A		欄外参照
	小計	A		A		
合計		937,000+A (773,500+A)	200,000	368,500+A (286,750+A)	368,500 (286,750)	外国人留学生()参照

〔京都学園大学卒業生〕

		年額	年額内訳			備考
			入学手続時		10月納付	
			1次手続	2次手続		
入学金		100,000	100,000			入学時のみ
学費	授業料	545,000 (381,500)		272,500 (190,750)	272,500 (190,750)	外国人留学生()参照
	施設設備費	129,000		64,500	64,500	
	小計	674,000 (510,500)		337,000 (255,250)	337,000 (255,250)	外国人留学生()参照
委託徴収金	学会 会費	A		A		欄外参照
	小計	A		A		
合計		774,000+A (610,500+A)	100,000	337,000+A (255,250+A)	337,000 (255,250)	外国人留学生()参照

委託徴収金学会会費〔A〕：経済学研究科2,000円、経営学研究科なし、法学研究科なし

外国人留学生で授業料減免が認められた者は、授業料について30%を減免する<()内金額参照>。()表記のない項目(入学金等)は全志願者共通である。ただし、学業、性行等の状況により、適格性を欠いたと認められたときには、私費外国人留学生授業料減免内規によりその資格を取り消す。

第2年次以降の学費（授業料・施設設備費）については、負担の公平をはかるため、スライド制により毎年改定する。

注) 上記学費等の他に傷害保険料2年間分として8,490円を2次手続時に徴収する予定です。

3. 入学辞退

2次手続完了後に、入学を辞退する場合には、2017年3月31日(金)17:00までに書面で申し出ること。その場合に限り入学金以外の納付金(2次手続分)を返還する。詳細は合格通知に同封する入学手続要項を参照すること。

個人情報の取り扱いについて

受験生の方からご提出いただいた出願書類により本学が保有した個人情報は、以下のように利用させていただきますので、あらかじめご了承ください。

- (ア) 出願書類に不備があった場合に当該受験生に連絡を取ります。場合によっては、当該受験生の所属する大学等に連絡を取ります。
- (イ) 受験票を当該受験生に送付します。
- (ウ) 合否通知を当該受験生に通知します。
- (エ) 合格者に入学手続き書類等を送付します。
- (オ) 個人を特定しない集計処理をします。
- (カ) 入学式の案内、学生総合保険案内等を送付します。
- (キ) 入学後の各種案内を送付します。
- (ク) 入学後の名簿作成等に利用します。
- (ケ) 個人情報および入試結果のデータ処理を業者に委託する場合があります。なお、受託業者は、上記の情報を京都学園大学が明示する用途のみに使用し、受託業務を超えて利用することはありません。本学は、委託先における個人情報の保護が適切になされ、安全管理が十分に行われていることを業者選定の基準にしています。

出願に係わる個人情報は、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供しません。ただし、①法令に基づく場合、②個人の生命・身体又は財産の保護のために必要がある場合であって本人の同意を得ることが困難であるときなど、個人情報保護法並びに「学校法人京都学園個人情報の保護に関する規程」に定める特段の事情がある場合は、この限りではありません。

なお、出願に係わる個人情報の取り扱いについてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

京都学園大学 入学センター

〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条大谷 1-1

TEL 0771-29-2222(入学センター直通)

E-mail nyushi@kyotogakuen.ac.jp

<http://www.kyotogakuen.ac.jp/>

京都学園大学 入学センター

〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条大谷 1-1

TEL0771-29-2222(入学センター直通)

E-mail nyushi@kyotogakuen.ac.jp

<http://www.kyotogakuen.ac.jp/>